

入場
無料

芝大門人権講座

ひきこもり状態にある人の高年齢化と『8050問題』

「8050問題」という言葉を知っていますか？

「80」歳代の親が「50」歳代の子どもの生活を支えるという問題です。背景にあるのは子どもの「ひきこもり」。ひきこもりという言葉が社会に出はじめるようになった1980～90年代は若者の問題とされていました。

それから30年が経過し、親子とも高齢化が進行し、40～64歳の「ひきこもり中高年者」の数は約61万3,000人（2018年12月・内閣府調査）と推計されています。こうした親子が社会的に孤立し、生活が立ち行かなくなる深刻なケースが目立ちはじめています。

本講座では、「長期高年齢化する社会的孤立者（ひきこもり者）への対応と予防のための『ひきこもり地域支援体制を促進する家族支援』の在り方に関する研究」（厚生労働省）の取りまとめを担当した愛知教育大学の川北稔准教授をお招きし、「8050問題」について考えます。

定員
40名

事前申込制
先着順

日時

2019年9月26日（木）18:30～20:00（受付開始18:00）

会場

人権ライブラリー「多目的スペース」

※ 公益財団法人 人権教育啓発推進センター併設

講師

川北 稔さん

愛知教育大学 大学院教育実践研究科 准教授



【アクセス】

- JR山手線・京浜東北線、東京モノレール「浜松町」駅 金杉橋出口から徒歩8分
- 都営三田線「芝公園」駅 A3出口から徒歩4分
- 都営地下鉄大江戸線・浅草線「大門」駅 A3出口から徒歩5分

※ 公共交通機関をご利用ください。駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

参加申込方法は裏面をご覧ください

■お問い合わせ■ 公益財団法人 人権教育啓発推進センター「芝大門人権講座事務局」

住所

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F

メール

shibajin@jinken.or.jp

ウェブサイト

<http://www.jinken.or.jp>

TEL

03-5777-1802（代表）

FAX

03-5777-1803

芝大門人権講座

ひきこもり状態にある人の高年齢化と『8050問題』

2019(令和元)年
9月26日(木)開催

参加申込方法

WEB
受付
フォーム



または

FAX 03-5777-1803

団体(法人名等) 部署名(部・課等)		
お申込者氏名		
ご連絡先	TEL	FAX
	Eメール	
情報提供希望 <input type="checkbox"/>	当センターでは、人権に関する各種資料の制作、販売、研修会・各種イベント等に関する情報をメールで配信しています。 情報提供をご希望の方は、上記の「Eメール」欄にアドレスをご記入の上、左の口欄にチェックしてください。	

※参加申込時にご記入いただいた個人情報につきましては、本事業及び当センターからの情報提供（希望されない方は除く）以外の目的には使用いたしません。

[事前申込締切日] 9月25日(水) 16:00 まで ※先着順 / 空席がある場合は、当日の参加も可能です。

[入場券について] 参加申込み受付後、約2週間以内に、参加整理券をFAXまたはEメール等でお送りします。
芝大門人権講座当日は、参加整理券をお持ちの上、受付にてご提出ください。

■お問い合わせ■ 公益財団法人 人権教育啓発推進センター「芝大門人権講座事務局」

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F

TEL03-5777-1802 (代表) / FAX03-5777-1803 / ウェブサイト <http://www.jinken.or.jp>

Twitter @Jinken_Center / YouTube「人権チャンネル」<https://www.youtube.com/jinkenchannel>

* 人権に関する図書やDVD等資料、そして無料会議室をお探しの方は、人権ライブラリーまでお問い合わせください *

TEL 03-5777-1919 / FAX 03-5777-1954 / ウェブサイト <http://www.jinken-library.jp>